

時計台前から



私たちは世界とあなたを結ぶ
パートナーです。

国際都市さっぽろの更なる発展を目指して
地域の特性を活かした交流をすすめます。
異なる言語・文化を尊重しあい、共に生きるまちづくりや、
MICEの振興、人材の育成を行っています。

★ プラザサポーターズ 札幌国際プラザ賛助会員企業のご紹介 ★

北海道・札幌のまちをより良くしたい、元気にしたい、
そんな法人賛助会員の皆様の地域貢献活動や、地域へそそぐ熱い思いをご紹介します

在江別(北海道)フィジー共和国名誉領事館 株式会社北翔

株式会社北翔はヨーロッパ車の自動車部品の販売を主な業務として
しております。企業としていかにSDGsに関わることが出来るか考え、
現在は森林事業も展開しています。

フィジー共和国名誉領事には、ご縁があり2017年10月に就任いた
しました。就任後に初めてフィジーを訪問しましたが、心優しく温か
い国民性にすぐに魅了されました。ラグビーワールドカップ2019日本
大会では、網走で合宿するフィジーチームへのサポートや、札幌ド
ームでの試合にフィジー共和国首相をお迎えするという光栄に預かった
ほか、神社を会場として企画したパブリックビューイングではフィジ
ーから来日していたダンサーも応援に来てくださり交流しました。

今後は経済産業省の人材育成事業として、フィジーの産業の未来
を支える若者の研修の受入も計画しています。



パブリックビューイングを盛り上げたフィジーのダンサー達と地域の人々

活動を支えて下さる賛助会員を募集しています

札幌国際プラザは、みんなにやさしく魅力と活力あふれる
まちを目指し、在住外国人支援や異文化理解・国際交流
の推進、国際会議や企業旅行など(MICE)の誘致を図っ
てまいります。さらに充実した活動を続けていくために、
賛助会員としての継続的なご支援をお願いいたします。

法人会員: 118団体
個人会員: 296人 (2022年3月31日現在)
年会費: 法人1口 20,000円 ※1口以上、
個人1口 3,000円 何口でも結構です。
※当財団への寄附は、寄附金控除等の税の優遇措置の対象となります。

ご入会・
お問い合わせは
こちらから



ご入会・お問い合わせ ウェブサイト(または右記の二次元コード)から、または企画事業部総務企画課までお問い合わせください。
☎011-211-3670 Email: sanjo@plaza-sapporo.or.jp

2022年度事業

2022年、札幌市とミュンヘン市(ドイツ)は 姉妹都市提携50周年を迎えます

1972年の冬季・夏季オリンピックの開催都市だった両都市が姉妹都市提携をしてから、50年と
いう節目の年を迎えました。これを記念し、秋に訪問団の来訪や文化紹介のプログラム等を予定し
ていますので、随時札幌国際プラザのホームページ等でご案内予定です。 50周年記念ロゴマーク



交流会の様子



生活情報の提供

外国人のための 札幌の生活オリエンテーション

札幌に来たばかりの外国人住民に、病院のかかり方、ごみ捨ての
ルールなど生活に必要な情報を提供することと参加者同士の交流を
目的に開催しています。(4月開催: 11カ国、22人参加) 次回は秋頃
開催予定です。開催が決まり次第、ホームページ等でご案内します。



PLAZA PICK UP NEWS

PICK UP

01 外国につながる子どもの支援

★★

「外国につながる子ども」とは、外国籍のみならず、両親のどちらかが海外出身や、外国で生まれ育った日本国籍の子どもなども含めた文化的、言語的に多様な背景をもつ子どものことをいいます。

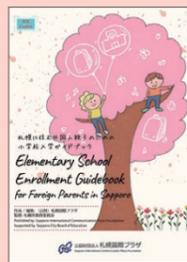
札幌には、**外国籍の子ども(6~14歳)**だけでも500人程度住んでいて、その多くが地域の公立校に通っています。母国とは異なる学校制度や文化、言語に戸惑う親子への支援のため、「**小学校入学ガイドブック**」をやさしい日本語、英語、中国語、韓国語、ベトナム語で作成しました。また、冬休みには、「**外国につながる子どものための冬休み学習支援**」(2会場、各3日間、延べ36人参加)を実施しました。

●札幌に住む外国籍の子ども



6~14歳

約**500人**↑(増加傾向)



札幌に住む外国人親子のための
小学校入学ガイドブック

●やさしい日本語
●英語・中国語
●韓国語・ベトナム語

全**5**か国語
で作成

●外国につながる子どものための冬休み学習支援

2会場×3日間

36人参加



PICK UP

02 新型コロナの影響に伴う外国人支援 いまでできることプロジェクト

★★

コロナ禍で仕事やアルバイトがなくなるなど、苦しい生活を送る外国人を支援するため2020年6月に開始したプロジェクト。**市民・企業の皆様に支えられ**、2022年1月に終了するまでの間に、**多くの人に食料や日用品を渡すことが出来ました。**



受け取った人

59か国・**地域** 延べ**3,371**組

いただいたご寄付

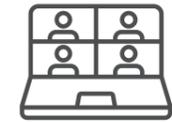
物資 **372**件

お金 **276**件 **658万700**円

PICK UP

03 オンラインならではの交流

★★



オンライン参加者と同時にドイツのゲームを体験

直接会えないことは残念ではありますが、**多くの事業をオンライン形式で実施**しています。姉妹都市であるポートランド市(アメリカ)との高校生交流やノボシビルスク市(ロシア)での事業に参加するなど、オンラインのメリットを生かした取り組みを始めています。3月には、国際プラザの会場参加者とオンライン参加者、ドイツからのゲストをつないだ「ドイツ語を楽しむ会〜ドイツゲームの夕べ」を開催し交流を深めました。

PICK UP

04 札幌留学生交流センター ~学生たちに交流の機会を~

★★

留学生交流センターでは、**オンライン授業で部屋に籠りがちな留学生にリフレッシュしてもらおうと**、紅葉の美しい時期にセンターから徒歩で中島公園に向かい、公園内を巡って紅葉狩りやスタンプラリーを楽しみました。



感染対策をしながらリフレッシュ

PICK UP

05 札幌・小樽・ニセコエリアの連携による インセンティブ旅行誘致力UP

★★



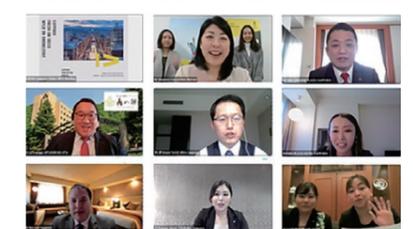
ポストコロナにおける訪日インセンティブ旅行の誘致力強化を図るため、2021年10月~2022年2月、観光庁による研修に参加しました。札幌は小樽市、倶知安町、ニセコ町と連携し、MICEにとって魅力的なコンテンツのレベルアップを図るため、4エリアを周遊するモデルコースを作成。また2022年度の連携事業の計画も作成しました。

PICK UP

06 ASEAN地域の旅行会社との 商談会を初めて企画、開催

★★

2021年、札幌はASEANTA(東南アジア諸国連合観光連盟)に国内の団体として初めて加盟しました。このネットワークを活用し、2022年2月に、タイ・マレーシアの旅行会社21社を対象に、札幌市内のホテルや旅行会社と共同でオンライン商談会を実施しました。札幌の企業が両国の旅行会社に対してプレゼンテーションを行い、充実した商談の機会となり、早期の回復の手ごたえを感じました。



ASEAN商談会の様子

2021年度実績

札幌国際プラザの活動紹介

01 ますます増加する 相談・生活支援

入国制限や検査、ワクチン接種のみならず、経済困窮など数多くの相談が寄せられ、外国人相談窓口の対応件数は増加の一途をたどっています。

刻々と変化していく情報をFacebookやウェブサイト等を通じ、多言語で適宜発信するとともに、区役所などでのコミュニケーションをサポートする「さっぽろコミュニティ通訳」の派遣や、弁護士等専門家による無料相談会を実施しました。

●相談窓口対応件数

 1,491件



●さっぽろコミュニティ通訳

 派遣件数 68件 登録者数 28人 言語数 9か国語

02 SNSを活用した異文化理解促進 「国際交流員がお届けします！」

国際プラザのYouTubeとInstagramでは、国際交流員による各国の文化紹介や語学に関するコンテンツなどを発信しています。

 YouTubeチャンネル
登録者数

349人
(2022年5月末時点)



 Instagram
フォロワー数

147人
(2022年5月末時点)



各二次元コードからcheck!

札幌市に住む外国人 13,095人↑
(2022年4月1日現在)

国籍別 (多い順に5か国)	人数
 中国	4,110人
 韓国	2,263人
 ベトナム	1,508人
 米国	545人
 フィリピン	466人

●相談窓口 Webサイト 年間総ページビュー数

115,208回

●専門家相談会 計7回 計115人参加

計7回 計115人参加

子どもから大人まで楽しめます！

札幌市国際交流員と一緒に

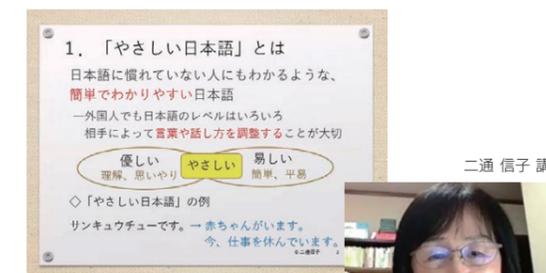


外国について学ぼう！

03 3つのボランティア合同「やさしい日本語」研修

外国語ボランティア、ホームステイボランティア、日本文化体験ボランティアを対象に、札幌市の多文化共生の現状と「やさしい日本語」について学ぶ研修を行いました。地域の多文化共生推進の担い手として幅広く活動する市民ボランティアのみなさんと一緒に、国籍や文化に関わらず誰もが安心して暮らせるまちづくりを目指します。

3 ボランティア団体 33人参加



1. 「やさしい日本語」とは
日本語に慣れていない人にもわかるような、
簡単でわかりやすい日本語
—外国人でも日本語のレベルはいろいろ
相手によって言葉や話し方を調整することが大切

優しい 理解、思いやり やさしい 簡単、平易 易しい

◇「やさしい日本語」の例
リンキュウチューです。一赤ちゃんがいます。
今、仕事を休んでいます。

二通 信子 講師

04 外国人住民が安心して医療を 受けられる環境づくり

日本語でのコミュニケーションが難しい外国人住民等が安全・安心して医療を受けられる環境づくりの一環として、英語対応可能な医療者や医療通訳者を育成するため、「オンライン医療英語・通訳セミナー」を内容・レベル別に開催しました。

7講座 108人参加



医療通訳セミナー 押井 貴之 講師



病院で働く人のための簡単な英会話 北間 砂織 講師

05 外国人住民によるまちづくり

■さっぽろ外国人市民パートナー

地域事業への参加や保育園等での文化紹介など、自らの経験や文化的背景を活かし、札幌のまちづくりに協力してくれる外国人住民のボランティアです。

登録者
8か国
21人



子どもたちへの文化紹介

■札幌災害外国人支援チームSAFE

災害時に、札幌国際プラザに設置される災害多言語支援センターと協力し、外国人の支援にあたるチームです。2020年度に発足しました。

メンバー認定
15か国
35人



2021年度新規メンバー

2021年度実績 札幌国際プラザの活動紹介

06 多文化共生と国際交流のための 様々なイベントを開催



2021年度の事業

- ・外国人のための専門家相談会/セミナー
- ・はじめてのにほんごクラス
- ・各国を知るセミナー
- ・姉妹都市交流事業

イベント例

●「世界の冬をめぐる!」～外国人住民と子どもたちの交流

2021年12月4日(土)、小学生を対象に「世界の冬」をテーマとしたオンラインイベントを開催しました。札幌に住む韓国・ロシア・ベトナム出身の方々が、それぞれの国の冬の気候、冬のあったかグルメや行事についてなどを、クイズを交えながら紹介しました。



3名の講師が楽しく教えてくれました



記念撮影の様子

●札幌で安心して子育てできるように

2021年の秋、乳幼児を育てる外国人住民が集うオンライン交流会「もぐもぐおしゃべり」を2回開催しました。延べ14人が参加し、交流を通じて、子育ての不安や疑問を共有しました。栄養士による手軽に作れる離乳食を紹介するミニセミナーも行いました。

※セミナーの様子は、国際プラザのYouTubeで視聴できます。



07 多文化共生・MICE誘致支援にかかわる 助成金交付



札幌市の国際化を進めるため、様々な助成事業を行っております。多文化共生社会の実現と市民活動の活性化を図るため、市内で行われた3事業に対し、「多文化共生事業助成金」を交付しました。

また、札幌における国際会議や国内大会を誘致するための「コンベンション誘致促進助成金」の交付は、コロナ禍での延期・変更・中止等により1件でしたが、現地開催とオンライン会議を組み合わせたハイブリッド会議には6件の助成を行いました。



08 留学生交流センターの管理・運営



留学生交流センターは、留学生用の宿舍で、1階には事務室のほか、交流ラウンジと軽スポーツ室が、2階には入居者のための学習室や会議室があります。3階から11階までが留学生の居住階で、単身**80**室、世帯**20**室の計**100**室あります。

事務室では、国際プラザの職員**5**人が常勤し、入居者が快適に過ごせるような業務を行っています。また、留学生の生活サポート役を務めるRA(レジデント・アシスタント)として、日本人学生**4**人が居住しています。

2021年は、新型コロナウイルス感染症の影響で留学生が渡日できず、空室の多い状況が続きましたが、入国制限の緩和を受け、3月末から新着留学生を続々とお迎えしています。

入居世帯数

48世帯



入居人数

54人

子どもの数

16人

入居者の
出身国・地域数

16カ国・
地域

(2022年3月末現在)

09 MICEの誘致

コンベンションビューローでは、MICE誘致のために国内外に札幌の魅力を広く発信しています。中でも、海外の旅行会社やプランナーと直接商談ができるMICE専門見本市は大きな機会です。コロナ禍ではオンラインに移行した見本市に参加し、北海道との往来回復が早期に見込まれる東アジア・東南アジアの旅行会社等と情報を交換しています。都市と自然が調和した札幌は、安心安全なMICE都市として注目を集めています。

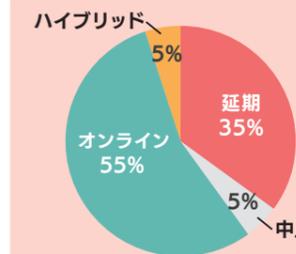
MICE: 企業等の会議(Meeting)、報奨旅行(Incentive Travel)、国際機関・団体、学会等が行う国際会議(Convention)、展示会・見本市、イベント(Exhibition/Event)等のビジネスイベントの総称

MICE専門
見本市・セミナー
に参加

10回

海外
旅行会社等
との商談数

27か国 **218**件



国際会議開催状況 (2021年1月～12月集計)

半数以上が延期・中止となった2020年と比べ、2021年はオンラインやハイブリッド開催など形式を変えて活動が継続されています。

10 ビジネスイベントにおける 札幌のサステナビリティへの取り組み

札幌コンベンションビューローが都市のサステナビリティの国際的指標GDS-Index(Global Destination Sustainability Index)に加盟して6年目となります。

2021年の札幌の総合達成度は52%となりました。この指標は、MICE開催地として、都市のインフラ・環境面での取組やコンベンションビューローの受入サポート等で評価されます。サステナブルなビジネスイベント開催都市となるため、地元企業・団体や会議施設・ホテル等とともに地域のレベルアップを目指していきます。

都市のサステナビリティの
国際的指標(GDS-Index)達成度 **52%**